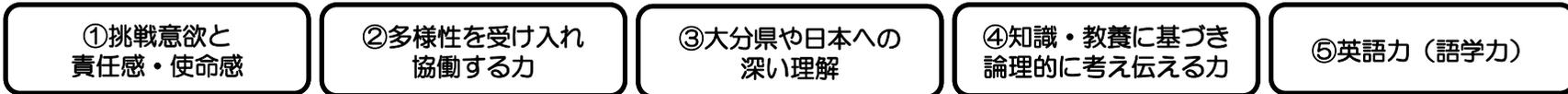


大分県グローバル人材育成推進プラン2026 (令和8~17年度)

【経緯】

- 平成26年、グローバル社会を生きる大分の子どもたちが、世界に挑戦し、多様な価値観を持った人々と協働して未来を切り拓いていく上で必要な5つの資質・能力を定義し、「大分県グローバル人材育成推進プラン 第1ステージ(平成27~29年度)」を策定
- 第1ステージの成果・課題に基づき、「大分県グローバル人材育成推進プラン 第2ステージ(平成30~令和2年度)」を策定。続いて第3ステージ(令和3~6年度)を実施。

▶グローバル人材育成における5つの総合力



≪第3ステージの取組≫



第3ステージの成果

- ②多様な価値観の受容と協働し取組む生徒 83.7% (H29) → 91.6% (R6)
- ④既習を活かし自分の言葉で伝える生徒 62.8% (H29) → 81.8% (R6)
- ④課題解決に向けて自ら取り組む児童生徒 (小) 77.0% (H30) → 81.2% (R6)
(中) 74.2% (H30) → 80.3% (R6)

- 異文化理解につながる体験機会の増大
- 学びに向かう力の向上
- 与えられた課題に対し主体的協働的に取り組む児童・生徒の増加

第3ステージの課題

- ①留学や海外との仕事に興味を持つ生徒 : 30.5% (H29) → 37.8% (R6)
- ①英語で積極的にコミュニケーションを図る生徒 : 24.9% (H29) → 33.6% (R6)
- ③地元について外国人に説明できる生徒 : 46.6% (H29) → 51.6% (R6)
- ⑤英語力 中学校(CEFR A1) 国の目標 50% 43.1% (H29) → 60% 44.0% (R6)
高校(CEFR A2) 国の目標 50% 43.7% (H29) → 60% 49.5% (R6)
- ▼世界に挑戦する意欲の伸長 ▼国が定める生徒の英語力の目標値の達成
- ▼地域理解および地域課題解決に向けた主体的な取組

プラン2026 基本方針

- ① 変化に適応する力・未知のものに果敢に挑戦し、粘り強く取り組み続ける力の育成
- ② 多様性を認め合い共生する社会の実現を目指すとともに、異文化の知見を融合し、新たな価値を創出する力の育成
- ③ 大分県や日本の伝統や文化への理解を深め、郷土への誇りと愛着の醸成
- ④ 自ら課題を発見し解決する力を育む探究的な学習の更なる推進
- ⑤ 小中高等学校における英語4技能の総合的な向上とコミュニケーション能力のさらなる向上

プラン2026 重点取組

- | | | |
|-------------------|------------------|---------------|
| ① 挑戦意欲等を喚起する取組の普及 | ③ 地域理解の深化と郷土愛の涵養 | ⑤ 英語力(語学力)の育成 |
|-------------------|------------------|---------------|

- ① 英語での探究学習の推進と、英語学習への意欲喚起につながる機会の提供
海外学生・生徒等との英語による意見交流機会の拡充
- ① グローバル教育の日常化
学校(小中高)で行う国際交流(海外派遣支援事業、訪日教育旅行交流等)の促進
- ③ 郷土理解を基盤とする多文化共生意識の涵養
地域人材・地域教材のさらなる活用と多様な価値観を持つ人との協働体験の場面創出
- ⑤ AIの活用を通じた英語授業支援 実践的コミュニケーション場面の最大化